

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて

強化ならびに DC 活動についてのガイドライン

(U12・U13・U14・U15・U16・U18・国体)

(一社) 東京都バスケットボール協会

2020年7月28日作成

はじめに

本ガイドラインは、(公財)日本バスケットボール協会(以下「JBA」)と東京都高等学校体育連盟ガイドラインに基づき、活動再開にむけて作成したものです。今後、状況に応じて、本ガイドラインについても見直すことがあり得ることにご留意ください。

本協会としては、本ガイドライン等に基づき事業再開を目指します。事業に参加される皆様におかれましても、本ガイドラインに従って感染拡大防止を徹底し、安全な運営に取り組んでいただきますとともに、適用にあたっては、その時点での政府及び各自治体の方針や指導を遵守していただき、選手等の安全を最優先として最終的なご判断をしていただきますようお願いいたします。

1. 活動レベルの設定 (JBAの基準)

レベル1	特定警戒	完全自粛	
レベル2	感染拡大注意(都外移動不可)	DC13以上活動(地区・都)	
レベル3	感染観察(ブロック移動可)	U15以上リーグ戦・全国大会予選	DC12活動(地区・都)
レベル4	感染観察(全県移動可)	ブロック大会・都道府県主催の全国規模の大会、イベント	
レベル5	該当しない	完全再開	

2. 強化育成活動

- ① 活動レベル5になるまで活動参加は「自由意志」とします。
- ② 検温・行動履歴等が確認できる状態でなければ活動できません。
- ③ 活動休止期間を考慮し、十分な復帰期間をとってください。
- ④ 所属先のチーム活動が再開していることが参加の条件となります。
- ⑤ 政府や東京都および各区市町村の各種規制ガイドラインを遵守してください。
- ⑥ DCのカテゴリー別練習例につきましては、JBAの「バスケットボール活動再開に向けたガイドライン(手引き)」のP15.P16を参照してください。

3. 選手および関係者

- ① オンザコートの選手・審判以外の人は、マスク等の顔を覆うものを着用願います。
- ② 顔全体をカバーするフェイスシールド等は、意図しない怪我のリスクを増加するため、競技中の着用はご遠慮願います。
- ③ 試合前後または試合中に、握手・ハイタッチ等の接触は避けてください。
- ④ 試合開始の挨拶・終了後の挨拶・円陣を組んで声出しをする・狭い所でのミーティング等は、極力避けてください。
- ⑤ 大きな声で会話や応援等をしないようご協力ください。
- ⑥ 審判は笛の代わりに、電子ホイッスルを使用しても構いません。
- ⑦ 備品などの共有は厳禁です。(例：ビブス、タオル、ウォーターボトル、ジャグタンク等)
- ⑧ ゴミは各自がビニール袋などに入れて、必ず家に持ち帰ってください。

4. 会場（施設）

- ① 入口でのアルコール等による手指消毒を設置し、手ふき用のタオル等は必ず各自で持参させてください。
- ② 複数の参加者が使用し触れると考えられるトイレ・更衣室・休憩室等と設置してあるテーブルや椅子・TO機器・モップ等の消毒をお願いいたします。
- ③ ボールの消毒は布に少量染み込ませ、軽く拭く程度にしてください。
- ④ 換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行ってください。
- ⑤ 消毒のやり方・回数につきましては、会場の担当者の指示に従ってください。

5. その他

- ① 当分の間は無観客での活動になるため、当日の入場に制限があることを保護者等に周知徹底してください。
- ② 会場への移動等は、参加校が責任をもって集団感染のリスク(3密の条件)を避けるよう注意してください。
- ③ 感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従ってください。
参加者が事業終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告をしてください。
※ 主催者は、感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、参加者から取得した健康チェックシートを保存期間(少なくとも3ヶ月)を明記した上で保存しておくようにしてください。